

平成25年度（公財）東京都体育協会 事業報告

I 競技力向上事業 <定款第4条第1項-2号、3号、5号、7号>

事業名	期日	会場	本年度内容説明
1 国体候補選手強化事業 <定款第4条第1項-5号>	平成25年4月～26年2月	各競技団体指定会場	国民体育大会正式競技(40競技)を対象として実施 国民体育大会、国民体育大会関東ブロック大会の東京都代表選手等を対象として実施
2 ジュニア特別強化事業 <定款第4条第1項-3号、7号>	平成25年4月～26年3月	各競技団体指定会場	国民体育大会正式競技(40競技)を対象として実施 次代を担う有望なジュニア選手(小・中・高校生)を対象として実施
3 スポーツ医・科学事業 <定款第4条第1項-2号、7号>	平成25年4月～26年3月	岸記念体育会館他	国体選手の健康調査、メディカルチェックの実施 国体選手延べ968名対象に実施し、968名回収。回収率100% メディカルチェック参加ドクター 延べ7名参加 スポーツ医・科学委員会 1回実施(3月10日) ドーピング防止講習の実施 ドーピング防止ドクター会議 1回実施(3月10日)
4 ジュニア育成地域推進事業 <定款第4条第1項-2号、3号>	年間事業	都内他	東京都のスポーツの水準の向上を図るため、地域におけるジュニアスポーツの普及・振興と選手の発掘・育成を図った。 また、あわせて、競技団体、東京都及び本協会が主催者となり、選手層の薄い競技の普及及び選手育成等の事業を積極的に推進した。
(1) 地区団体強化	平成25年4月1日～26年3月31日	各地区スポーツ施設他	58地区 対象・国体種目40競技中35競技、国体公開競技3競技中2競技、オリンピック競技3競技中1競技実施(687事業)
(2) 特別強化	平成25年4月1日～26年2月28日	都内各施設他	13競技実施 ボート、ホッケー、アマチュアボクシング、レスリング、 ウェイトリフティング、自転車、弓道、カヌー、アーチェリー、 ボウリング、アイスホッケー、スケート、セーリング
5 ジュニアアスリート発掘・育成事業 <定款第4条第1項-3号>	平成25年4月～26年3月	スポーツ振興局調布庁舎 他	育成プログラム スポーツ教育プログラム、トレーニングプログラム、競技別プログラム 4月～12月 修了者25名 ※ シンガポールスポーツスクール交流事業 24名参加
6 トップアスリート発掘・育成事業 <定款第4条第1項-3号>	平成25年4月～26年3月	日本大学文理学部 百周年記念館 オリンピック・パラリンピック準備局調布庁舎	識別プログラム 第一次選考(書類選考) 8月19日～10月11日 応募者 312名 第二次選考(実技) 11月23日または11月24日 合格者 51名 第三次選考(実技、面接) 1月19日 合格者 29名

II 国体推進事業 <定款第4条第1項-5号>

事業名	期日	会場	本年度内容説明
1 第68・69回国民体育大会 東京都予選会 <定款第4条第1項-5号>	25年4月～8月 25年10月～26年1月	国立霞ヶ関競技場、他 ダイドードリンコアイスアリーナ、他	陸上競技等 37競技 参加者 延べ17,211名 スケート、アイスホッケー、スキー競技 参加者 延べ705名
2 第69回国民体育大会関東ブロック大会 アイスホッケー競技会への東京都選手団の派遣 <定款第4条第1項-5号>	25年12月21日～22日	神奈川県相模原市、他	アイスホッケー 参加者 43名
3 第68・69回国民体育大会東京都選手団の派遣 <定款第4条第1項-5号>	25年9月28日～10月8日 (会期前9月11日～15日)	東京都調布市、他	陸上競技等 43競技 東京都選手団長 秋山俊行 以下 944名 男女総合 1位 女子総合 1位 男女総合 1位 (20競技) 陸上、水泳、サッカー、テニス、バレーボール、体操、バスケットボール、自転車 ソフトテニス、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、剣道、ラグビーフットボール、山岳、 空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた
(1) 第68回 本大会	25年9月28日～10月8日 (会期前9月11日～15日)	東京都調布市、他	陸上競技等 43競技 東京都選手団長 秋山俊行 以下 944名 男女総合 1位 女子総合 1位 男女総合 1位 (20競技) 陸上、水泳、サッカー、テニス、バレーボール、体操、バスケットボール、自転車 ソフトテニス、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、剣道、ラグビーフットボール、山岳、 空手道、銃剣道、クレー射撃、なぎなた
(2) 第69回 冬季大会 ① スケート・アイスホッケー競技会	26年1月28日～2月2日	栃木県日光市、他	東京都選手団長 中野英則 以下 64名 スケート 男女総合 3位、女子総合 4位 アイスホッケー 4位
② スキー競技会	26年2月21日～24日	山形県蔵王市、他	東京都選手団長 渡辺軍三 以下 56名 男女総合 13位 女子総合 14位 冬季大会総合成績 男女総合 3位 女子総合 6位

Ⅲ 生涯スポーツの振興と普及に関する事業 <定款第4条第1項-1号、2号、4号、6号、7号、8号、9号>

事業名	期日	会場	本年度内容説明
1 都民体育大会の開催 (1) 第66回都民体育大会春季大会 (2) 第67回都民体育大会夏季大会 水泳競技会 ゴルフ競技会 (3) 第67回都民体育大会冬季大会 スキー競技会 駅伝競走	<定款第4条第1項-1号、2号> 平成25年5月5日～6月15日 平成25年7月21日 平成25年10月9日 平成26年3月2日 平成26年3月9日	東京体育館他 (公財)三菱養和会巣鴨スポーツセン 立川国際カントリー倶楽部 長野県菅平高原シーハイルコース 武蔵野の森公園	正式競技 陸上競技等 23種目 ※移行競技 空手女子の部 公開競技 ハンドボール競技等 5種目 公開演技 ラジオ体操 1種目 男子 1位 大田区 女子 1位 大田区 参加地区 53地区 参加者 13,997名 男子 1位 練馬区 女子 1位 江戸川区 参加地区 21地区 参加者 263名 男子 1位 瑞穂町 女子 1位 大田区 参加地区 30地区 259名 男子 1位 世田谷区 女子 1位 世田谷区 参加地区 40地区 参加者 457名 1位 八王子市 参加地区 21地区 参加者 198名
2 都民生涯スポーツ大会の開催 <定款第4条第1項-1号、2号>	平成25年8月11日～9月22日	駒沢オリンピック公園総合運動場他	17種目 52地区 495団体 参加者 5,532名
3 シニア健康スポーツフェスティバルTOKYOの開催 <定款第4条第1項-2号、7号>	平成25年10月14日～11月24日	駒沢オリンピック公園総合運動場他	10種目 参加者 2,799名
4 全国健康福祉祭(ねんりんピック)東京都選手団の派遣 <定款第4条第1項-2号、7号>	平成25年10月25日～10月29日	高知県立春野総合運動公園他	18種目 東京都選手団長 中野英則 以下226名
5 地域スポーツ振興体制の充実事業 (1) 加盟団体代表者会議 (2) 地区体育協会等の振興 種目別団体スポーツ振興事業 学校体育連盟振興事業 (3) 幹部中央研修会	<定款第4条第1項-2号、8号> 平成25年6月5日 年間事業 " " 平成26年1月17日	日本青年館ホテル ベルサール新宿グランド	本会事業計画及び収支予算の説明 千代田区体育協会他 58 団体のスポーツ振興事業に対し助成(三宅島を含む) 9種目団体のスポーツ振興事業に対し助成 小・中・高体育連盟に対し助成 参加者 93名
6 公認スポーツ指導者の養成と研修事業 (1) 公認スポーツ指導員養成講習会 (上級指導員・指導員) (2) スポーツ指導者研修会 (3) スポーツ指導者派遣事業(人材バンク)	<定款第4条第1項-4号、8号> 年間事業 平成25年4月、11月、26年1月、2月 年間事業	都内他 国立オリンピック記念青少年センター他 都内公立小学校、中学校	指導員6競技(バレーボール 29名、ホッケー 中止、自転車 20名、フェンシング 46名 空手道 49名、ソフトテニス 27名) 合計171名 独自開催4競技(アーチェリー 1名、山岳 9名、ソフトボール 71名 バasketボール 47名) 合計128名 4会場 受講者 358名 登録者 415名 派遣学校(小・中・高)数 延べ 55校
7 日中・日韓スポーツ交流推進事業 <定款第4条第1項-2号、7号>	平成25年7月26日～平成25年7月30日	派遣:中国 河北省 派遣:韓国 ソウル	日中 1地区 :墨田区「東京都日中卓球交流事業」 日韓 1地区 :墨田区「墨田区・西大門区親善少年サッカー交流大会」
8 顕彰事業 (1) 生涯スポーツ功労者 (2) 生涯スポーツ優良団体 (3) 国体優勝等選手表彰 ① 国体優勝団体 ② 特別功労者 ③ 国体優勝功労者 ④ 国体優秀選手 (4) 中学校・高等学校全国大会優勝者、優勝チーム (5) 体育優良生徒 (6) 永年勤続功労者	<定款第4条第1項-8号> 平成25年5月12日 " 平成25年11月17日 " " " 平成26年2・3月 平成26年2・3月	東京体育館 " 目黒雅叙園 " " " 各々の在籍学校で表彰 各々の在籍学校で表彰	表彰者 68名 表彰団体 60団体 表彰団体20団体 (Ⅱ-3-(1)参照) ライフル射撃競技 成年女子 生駒早織 表彰者 302名 表彰者 403名 表彰者 中学生 55名(5団体) 高校生 130名(10団体) 表彰者 中学生 1,438名 高校生 742名 該当者なし

事業名	期日	会場	本年度内容説明
9 スポーツ少年団の組織拡大と活動促進 <定款第4条第1項-2号、6号> (1) 登録の推進と地区本部の振興 ① 地区本部振興 (2) 指導者、リーダー等の養成と研修 ① 養成講習会の開催 ・認定員養成講習会 ・体力テスト判定員講習会 ② ジュニアリーダースクールの開催 ③ 派遣事業 ・関東リーダー研究大会 ・シニアリーダースクール ・全国リーダー連絡会 (3) 少年団交流活動の推進 ① 東京都競技別交流大会 ② 東京都スポーツ少年団大会 ③ 東京都ブロック別競技大会 ④ 派遣事業 関東ブロックスポーツ少年大会、他6事業 (4) 指導者協議会 ① 東京都指導者研究協議会 ② 派遣事業 ・関東ブロック指導者研究協議会他4事業	年間事業 平成26年1月18・19日 平成26年1月25・26日 延べ4日間 平成26年1月12日 平成25年8月14～16日 平成25年11月2～3日 平成25年8月8～12日 平成25年9月28～29日 平成25年6月23日～12月1日 延べ7日間 平成25年10月19・20・26・27日、11月3日 平成25年4月～26年2月 平成25年7月～26年3月 開催中止 平成25年6月～26年2月	渋谷区役所 5階 大集会室 東久留米市スポーツセンター 武蔵野市総合体育館 BumB東京スポーツ文化館 国立赤城青少年交流の家 国立中央青年交流の家(静岡県) 国立オリンピック記念青少年総合センター 駒沢総合運動場他 駒沢総合運動場他 各ブロック指定会場 神奈川県立愛川ふれあい村他 ホテルフロラシオン青山(東京都)他	地区本部 33地区に対して助成 受講者 149名 受講者 69名 合計受講者 218名 受講者 6名 指導者・リーダー 13名 団員 18名 指導者 1名 リーダー 3名 参加者 3名 運営補助員 1名 指導者 1名 リーダー 1名 軟式野球、ミニバスケットボール、バドミントン、バレーボール、なぎなた、サッカー 参加者(指導者含む) 2395名、132団 軟式野球、ミニバスケットボール、バレーボール、サッカー、卓球、剣道、空手道、バドミントン 参加者(指導者含む) 2453名、139団 3ブロックで実施(城西、城南、城北) 指導者 延べ 29名 団員 延べ 94名 東京都スポーツ少年団創設50周年記念事業開催のため 参加者 延べ 74名
10 シニアスポーツ振興事業 <定款第4条第1項-2号、7号>	年間事業 平成25年4月1日～26年3月31日	都内他 各地区スポーツ施設他	50地区 対象:スポーツ競技会及びスポーツに関する講演会、講習会 実施事業 155事業 参加人数 10,965名
11 東京国体の成功に取り組むスポーツ団体助成事業 <定款第4条第1項-7号>	平成23年度～25年度(3年間)		延べ 71団体に助成金を交付
12 スポーツを通じた被災地支援事業 <定款第4条第1項-9号>	年間事業	都内他	宮城県石巻市と東京都葛飾区の「少年少女野球チーム」の交流 参加人数 計112名(宮城県石巻市 29名、東京都葛飾区 55名、運営役員 28名) 宮城県石巻市と東京都八王子市の「少年少女サッカーチーム」の交流 参加人数 計260名(宮城県石巻市 34名、東京都八王子市 86名、運営役員 140名) 福島県いわき市と東京都墨田区の「少年少女軟式野球チーム」の交流 参加人数 計120名(福島県いわき市 29名、東京都墨田区 63名、運営役員 28名) 岩手県盛岡市と東京都港区の「少年少女ゲートボールチーム」の交流 参加人数 計68名(岩手県盛岡市 15名、東京都港区 23名、運営役員 30名) 福島県福島市と東京都八王子市の「少年少女軟式野球チーム」の交流 参加人数 計118名(福島県福島市 41名、東京都八王子市 47名、運営役員 30名) 福島県いわき市と東京都板橋区の「少年少女バレーボールチーム」の交流 参加人数 計45名(福島県いわき市 20名、東京都板橋区 13名、運営役員 12名) 宮城県登米市と東京都東大和市の「少年少女野球チーム」の交流 参加人数 計78名(宮城県登米市 19名、東京都東大和市 33名、運営役員 26名) 岩手県、宮城県、福島県の親子を「30th 東レ パン・パシフィック・テニス」へ観戦招待 参加人数 計43組 86名 (岩手県15組 30名、宮城県14組 28名、福島県14組 28名) 岩手県、宮城県、福島県の高校生を「東京マラソン2014(10km)」へ招待 参加人数 計105名 (岩手県 32名(役員2名、高校生30名)、宮城県 30名(役員2名、高校生30名)、 福島県 43名(役員3名、高校生40名)

IV 総合型地域スポーツクラブの育成支援 <定款第4条第1項-2号、7号>

事業名	期日	会場	本年度内容説明
1 総合型地域スポーツクラブの育成支援 <定款第4条第1項-2号、7号>	年間事業		生涯スポーツ社会の実現に寄与することを目的に、総合型地域スポーツクラブの育成支援に努めた。
(1) クラブマネジャー養成講習会 アシスタントマネジャー検定試験	平成25年5月18・19日 (検定試験平成25年5月22日・6月4日)	東京体育館会議室	東京都広域スポーツセンターと共催 参加者 39名 検定試験参加者 35名
	平成25年11月2・3日 (検定試験平成25年11月4・11日)	東京体育館会議室	東京都広域スポーツセンターと共催 参加者 35名 検定試験参加者 27名
(2) 未育成地区啓発活動	通年	台東区、国立市など	東京都および東京都広域スポーツセンターと連携・協力のうえ訪問 延べ 12回
(3) 設立済クラブヒアリング	通年	都内設立済クラブ	東京都および東京都広域スポーツセンターと連携・協力のうえ訪問 延べ 34回
(4) SC東京ネットワークを基盤としたクラブ支援事業	平成25年6月18日	岸記念体育会館会議室	SC東京ネットワーク総会・第1回情報交換会 参加者 18名 (1) SC東京ネットワーク規約改正について (2) SC全国ネットワーク総会報告 (3) 日体協公認スポーツ指導者の紹介について (4) 情報交換
	平成26年2月12日	岸記念体育会館会議室	SC東京ネットワーク総会・第1回情報交換会 参加者 25名 (1) 関東ブロックネットワークアクション2013報告 (2) 日体協クラブマネジメント指導者海外研修事業派遣報告 (3) 情報交換

V 自主事業の実施 <定款第4条第1項-7号、9号>

事業名	期日	会場	本年度内容説明
1 広報活動の充実 <定款第4条第1項-7号>	年間事業		ホームページ及びツイッターを活用し、広報活動の充実につとめるとともに、本協会の会報を年1回発行した。
2 東京国体報告会、都体協創立70周年記念事業 <定款第4条第1項-9号>			
(1) 国体総合優勝及び都体協創立70周年を祝う会	平成25年11月17日(日)	目黒雅叙園	第68回東京国体総合優勝及び本会創立70周年を記念して、東京都、都体協加盟団体関係者、都体協評議員・役員等、235名の参加を得て開催した。
3 東京都スポーツ少年団創設50周年記念事業 <定款第4条第1項-9号>			
(1) 記念式典	平成26年2月8日(土)	フロラシオン青山	記念式典／ 第1部 記念講演(宇津木 妙子氏)、第2部 式典(表彰式、空手道選抜チーム、くになちDANCEスポーツ少年団の演武)、第3部レセプション 参加人数／ 計145名(東京都・日本本部等招待者、受賞者、スポーツ少年団関係者)
(2) 記念誌の発行	平成26年2月8日(土)		創設50周年の軌跡について、30周年誌との継続性を考慮し理念を継承し、今後の運営・活動に資するよう編集し発行した。発行部数 /1,500冊(送付先/地区本部、東京都関係、式典参加者他)
(3) 東京都スポーツ少年団創設50周年記念 功労者・優秀団 顕彰			顕彰要項を設けスポーツ少年団育成功労者等を表彰顕彰した。 永年功労者(20年以上の活動者)177名、功労者(10年以上の活動者)252名、永年活動優秀団(20年以上の活動団)139団体、感謝状(発展に寄与した団体、企業等)42団体
(4) 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会 選手団の応援 国民体育大会冬季大会(スケート開始式) 国民体育大会総合開会式 全国障害者スポーツ大会開会式 全国障害者スポーツ大会閉会式 2020年オリンピック・パラリンピック競技大会開催都市決定報告会	平成25年1月26日(土) 平成25年9月28日(土) 平成25年10月12日(土) 平成25年10月14日(月祝) 平成25年9月8日(日)	代々木第一体育館 味の素スタジアム 味の素スタジアム 味の素スタジアム 都庁都民広場	スポーツ祭り2013(第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会)の開閉会式で、各県選手団を応援した。合計 2,732名 スポーツ少年団関係者、団員合計 914名 スポーツ少年団関係者、団員合計 1,175名 スポーツ少年団関係者、団員合計 314名 スポーツ少年団関係者、団員合計 209名 スポーツ少年団関係者、団員合計 120名
4 スポーツを通じた復興支援事業 <定款第4条第1項-9号>	年間事業	都内他	
	平成25年9月21日(土)～9月22日(日)	有明コロシアム他	青森県の親子を「30th 東レ パン・パシフィック・テニス」へ観戦招待 参加人数 15組 30名